

REICH Easydriver basic ムーバーのトラブルシュート

作動不良などの異常を感じた際は、最初に下記点検を必ず行って下さい。

1. **リモコン電池の確認** リモコンの電源を入れ作動確認をして下さい。場合により電池の交換をして下さい。電池カバーも開けて腐食等の有無の確認をして下さい。

2. **トレーラーバッテリー電圧の確認** バッテリーが満充電になっているか確認して下さい。

電圧は無負荷状態で12V以上あっても、バッテリーの経年劣化で負荷が掛かると大幅に電圧低下しムーバーが作動しない事が良くあります。

3. **配線の接続状況の確認** バッテリーからの配線、モーターの配線の外れは無いか確認して下さい。



○正常な場合の作動

キャラバン内のムーバーメインスイッチを ON にし、リモコンの電源ボタンをダブルクリック(連続2回)押して下さい。すべてのステータスLEDが順番に点灯しセルフチェックを行います。

短い信号音の後、中心の青いトレーラーマークが点灯し操作が可能となります。

○異常が発生した場合

何らかの不具合が有る場合はリモコンのステータスマークが点灯し不具合箇所が確認できます。下記がステータスマークの詳細となります。

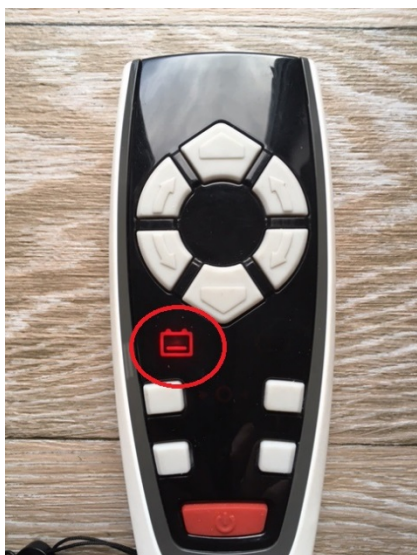


リモコンバッテリーLED：赤

リモコンバッテリーの異常です。

毎秒 1 回の点滅：リモコンのバッテリーを交換する必要があります。

常灯：リモコンバッテリーが空、全ての機能は停止します。



トレーラーバッテリーLED：赤

トレーラー側のバッテリーの異常です。

遅い点滅：トレーラーバッテリーを充電して下さい。

毎秒 1 回の連続点滅と警告音 3 回：トレーラーバッテリーはほぼ空です。充電して下さい。

常灯と警告音 10 回：トレーラーバッテリー過放電、速やかに充電又は交換して下さい。



温度インジケータLED：赤

レシーバーユニットの温度異常です。

高速点滅し警告音 5 回：レシーバーユニットの温度上昇、すべての駆動機能は安全機構により OFF となります。レシーバーユニットを冷却して下さい。（使用を停止し少し時間を置いて下さい）

冷却後、再起動により正常作動に戻ります。



過負荷インジケータLED: 赤

レシーバーユニット電流異常です。

常灯と警告音: 過電流検出、すべての駆動機能は安全機構により OFF となります。

リモコンを再起動する事により通常作動に戻ります。



無線範囲インジケータLED: 赤

無線範囲異常です。

毎秒 1 回点滅: 無線範囲を超えました。すべての駆動機能は OFF となります。無線範囲に入りリモコンを再起動する事により通常モードに戻ります。

○エラー表示が無く作動しない場合

リモコンとコントロールユニットのシンクロ(同期)が必要になる場合もあります。

その際は、下記のシンクロ(同期)を実施して下さい。

リモコンとレシーバーのシンクロ(同期)手順

シンクロ(同期)はリモコン及びレシーバーユニットの機能障害等により、交換が必要になった際に実行する必要があります。

1. リモコン電源スイッチを OFF にします。
 2. ムーバーメインスイッチも OFF にします。
 3. リモコン電源スイッチを ON(ダブルクリック)します。
 4. セルフテスト中に前進、後退のスイッチを同時に押し続けると信号音の後リモコンのトレーラーマークが点滅しますのでそのままの状態でキャラバン内のムーバーメインスイッチを ON にします。
 5. 信号音が停止しトレーラーマークが常灯となったら前進、後退のボタンを離します。
 9. 短い信号音が鳴り、リモコンとレシーバーのシンクロ(同期)が完了します。
- ※リモコンは60秒間何も入力が無い時は自動で OFF になります。

トーザイアテオ(株) サービス部作成